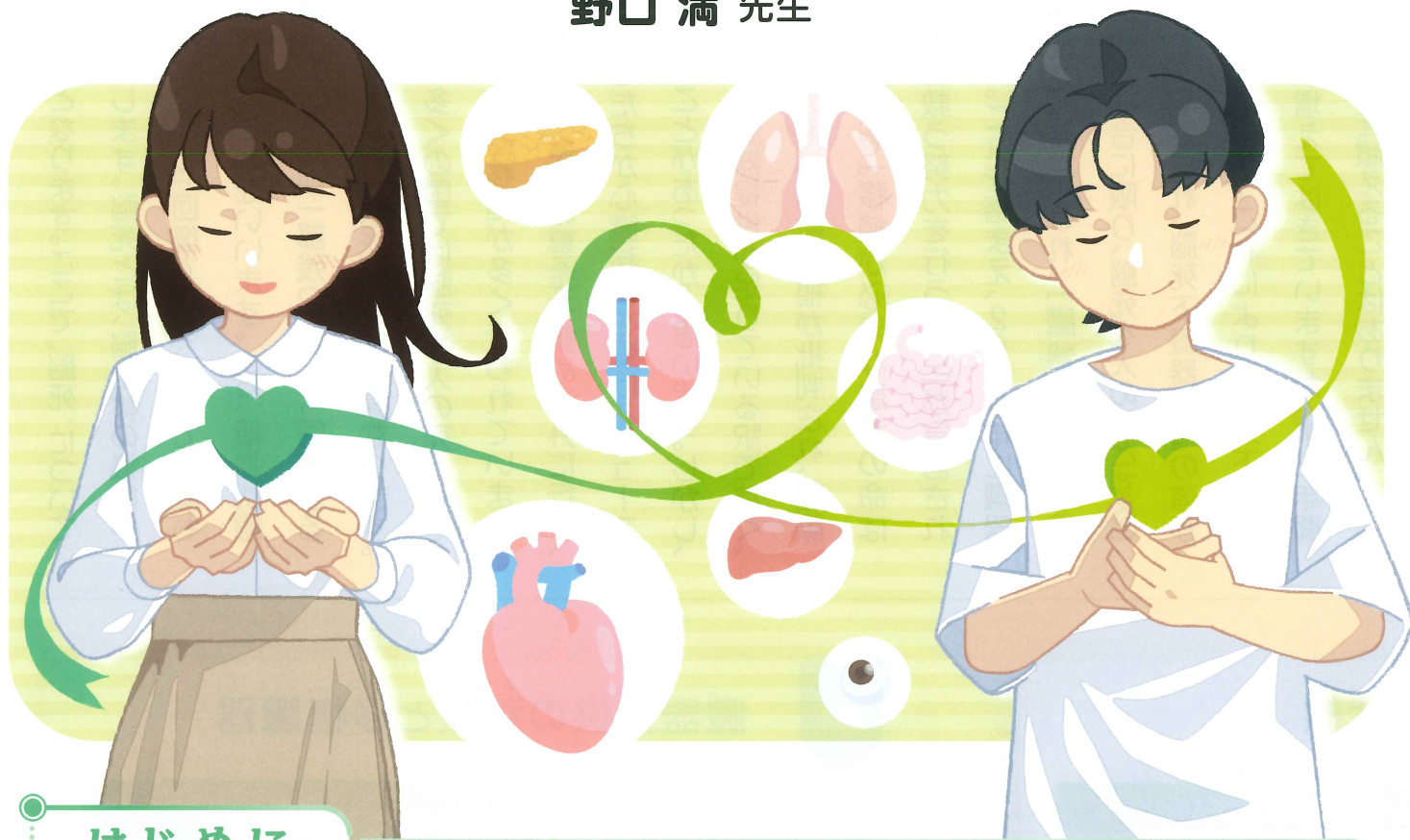


## 臓器移植

佐賀県臓器バンク副理事長／佐賀大学医学部附属病院長

野口 満 先生



### はじめに

臓器移植とは、病気やケガなどで臓器の働きが悪くなり、薬や医療機器による医療でもその臓器の働きを回復させることが見込めない場合、その臓器を他の方から提供いただき機能を回復させる医療です。この“提供”は、すべて善意により健康な臓器が提供されます。

## 臓器提供の種類

ヒトの各臓器は、機能が違っただけでなく、それぞれの特徴があります。このため、臓器を提供いただき移植する方法は3つあります。①脳死下臓器提供、②心停止下臓器提供、③生体臓器提供です。日本で行える臓器移植は、心臓、肺、肝臓、腎臓、すい臓、小腸、角膜で、心臓は1つしかありませんので、脳死下提供のみ可能です。一方、腎臓や肺、小腸、肝臓、すい臓は、その一部を提供いただき脳死下、生体臓器提供での移植が可能です。ただし、生体臓器移植は健康な方に大きな負担が生じるため、十分な精査、評価のもと行われます。

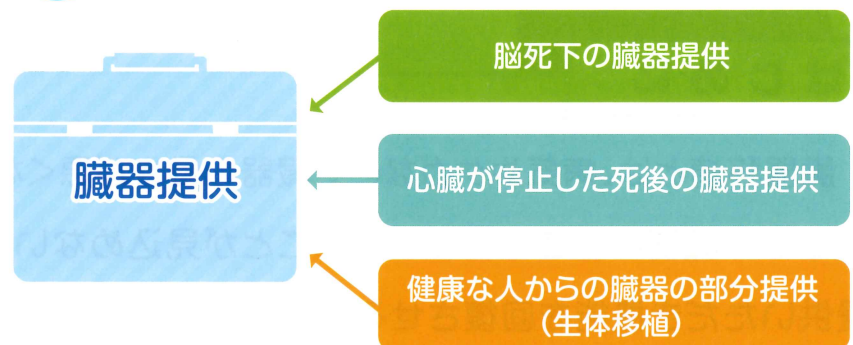
## 脳死と臓器移植

事故や病気による脳障害などで入院した方が、救命が不可能で脳死と診断され、臓器提供をする場合、脳死下あるいは心停止下の臓器提供がその方の終末期の

選択肢となります。ここで「脳死」についてご説明します。脳死とは、脳全体の機能が失われ、もはや回復できず、やがて心臓も停止することをいいます。一方、植物状態は、脳の機能が一部残っており、回復する可能性もあり、脳死とは全く異なります。世界の多くの国では脳死を人の死として、脳死下臓器移植が多く行われています。日本では、多額の募金を集め海外に行き、子どもたちが心臓移植を受けるニュースを見ることがあったかと思います。しかし、海外でも臓器提供が足りている訳でなく、日本人の海外渡航移植が批判され、国際移植学会で「移植が必要な患者の命は自国で救う努力を行うこと」が宣言されました。これを踏まえ、2010年に臓器移植法が改定され、「臓器提供を前提とした場合に限り、脳死を人の死とする」ことが規定され、脳死下臓器移植の道が開かれました。これにより、脳死下臓器移植が増えてはきていますが、未だ年間100例を超えることはありません。

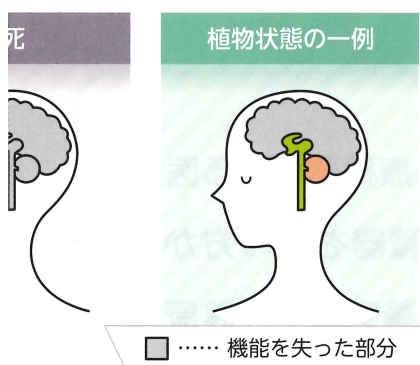
図1

## 臓器提供の種類と移植臓器



臓器移植ネットワークHPより

## 植物状態



ワークHPより

日本で臓器移植を希望して待機している方は約16,000人で、それに対して移植を受けられる方は年間約600人程度で、日本の臓器移植はまだ立ち遅れています。

(図2・3)

## 臓器移植のシステム

臓器移植を受けるには、まず担当医から十分説明を受け適応となれば、生体臓器移植を除き、日本臓器移植ネットワークの移植希望登録を済ませ、検査等を行い必要なデータを登録し待機することになります。臓器提供があつた場合は、臓器移植ネットワークの公正なシステムで待機している患者さんに提供され、登録移植施設で手術が行われます。一方、臓器提供は、脳死あるいは心臓が停止した死後に可能となりますが、生前から臓器提供の意思表示をしておくことができます。臓器提供意思表示カードの他、マイナンバーカード、保険証、インターネットからも登録可能です。もちろん、臓器提供をしたくない意思表示もでき、

提供したくない臓器も表示可能です。また、生前の臓器提供の意思表示が不明な場合でも、家族の承諾があれば臓器提供が現在は可能で、さらに、15歳未満の脳死後の臓器提供も可能となっています。

## 佐賀県の臓器移植

日本の臓器移植の75%は腎臓移植です。腎臓移植は、脳死下、心停止下移植の他、6親等以内の血族と3親等以内の姻族からの生体移植が可能です。日本の移植医療は世界のトップレベルで、血液型が違っても可能です。佐賀県においても臓器移植は腎臓移植のみが可能で、佐賀大学医学部附属病院泌尿器科で腎臓内科、小児科との連携のもと手術が行われています。この腎臓移植は、佐賀県臓器バンクのコーディネートで行われていますので詳細は佐賀県臓器バンクにお尋ねください。

(TEL 0952-25-6101)

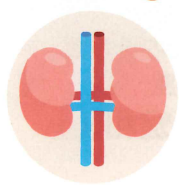


図3

## 世界の臓器提供数 (100万人当たり)

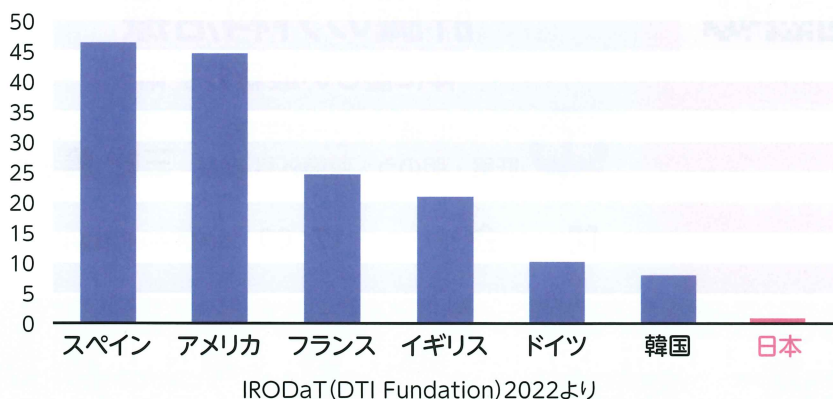
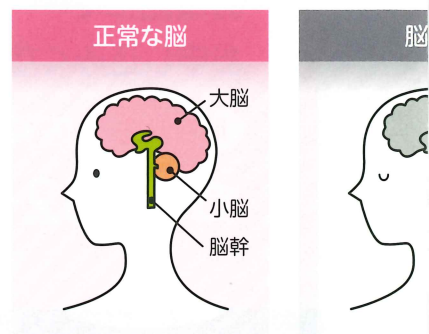


図2

## 脳死と植



臓器移植ネット

第15回 佐賀県医師会

佐賀県肝臓対策医会

県民“はっらっ”公開セミナー  
県民公開講座

# 肝臓の病気を 知ろう!

令和7年

10/18 土

15:00～17:00

佐賀メディカルセンター4階  
城内記念ホール

(佐賀市水ヶ江1丁目12-10)



肝ちゃん  
©2013さが肝.net

参加ご希望の方は、  
右のQRコードまたは  
お電話にて  
お申し込みください。



問合せ先 佐賀県医師会事務局

☎ 0952-37-1414

(平日9時～17時まで)

## プログラム

開催挨拶 …… 15:00～15:10

講演Ⅰ …… 15:10～16:00

座長：佐賀県医師会常任理事 美川 優子

「肝臓病」のない未来へ  
—今私たちにできること—

演者

佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授  
同附属病院肝疾患センター センター長

高橋 宏和 先生

休憩 …… 16:00～16:10

講演Ⅱ …… 16:10～17:00

座長：佐賀県医師会常任理事 山元 謙太郎

知っておきたい  
肝臓の外科治療  
—体に優しい最新の手術—

演者

佐賀県医療センター好生館  
肝臓・胆のう・膵臓外科 部長

三好 篤 先生

閉会 …… 17:00 ※各講演後に質疑応答実施

共催 / 佐賀県医師会・佐賀県肝臓対策医会 後援 / 佐賀県